

年度末学校評価 学校運営協議会委員所見と学校の対応

愛南町立柏小学校

| 重点目標 | 評価項目 | 学校運営協議会委員所見(○)と学校の対応(●) |
|-------|---|--|
| 学びづくり | 1 基礎的・基本的な学力の定着 2 学習習慣の確立 3 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善 4 情報活用能力の育成 5 読書活動の推進 | <p>○ 教育活動が大変よくできていると思う。先生方に感謝したい。</p> <p>○ 「ミライシード」とは何か。欠席の児童が熱が下がって元気になったら、「meet」を使って教室と家庭をつなぐハイブリッドな授業をしていると聞いて驚いた。今はそんなことができるのか、すごいと思う。</p> <p>○ 読書面の課題は、解決が難しい。今の子どもたちの読解力が低いのは、やはり読書量が足りないからだと思う。本をたくさん読む子は、読解力が高い。愛南町の本の購入冊数は、全国3位と聞いた。これはすばらしいことだと思う。他校の学校運営協議会でも話題になったのだが、子どもが本を家に持って帰っているのだろうか。学校で朝読書や1日30分読書をしていても、子どもが家庭で本を読む姿を、保護者が見る機会が少ないのではないか。</p> <p>● 今後も、クロームブックを活用した自主学习を推進したり、欠席者が授業に参加できる体制づくりを継続したりして、学びの保障に努める。</p> <p>● 読解力向上のために、必要な情報を書き込みながら正確に読み取る指導を、全校で実践している。国語科だけでなく、他教科においても、この取組を継続する。</p> <p>● 読書活動については、1日30分読書の様子をカレンダーにして、保護者にも見ていただいたり、親子での本の読み聞かせ等を行ったりする。また、学校の取組を保護者の方に発信する努力をする。</p> |
| 心づくり | 6 主体性、礼儀と感謝の心の育成 7 いじめや差別のない認め合い支え合う集団づくり 8 自己肯定感・自己有用感の育成 | <p>○ 柏小の子どもははつらつとしていて、すくすくと育っている。地域の一員としてありがたく思う。</p> <p>○ 自己肯定感があまり高くないのは、保護者が子どもを十分に褒めていないのではないか。もっと、頑張っていることを褒めてあげてほしい。</p> <p>○ いじめ・不登校に関する質問で、保護者の評価「2」が5%ある。どのような状況か。またどう対応しているのか。</p> <p>● いじめや不登校に関する質問で「2」と答えたのは、自分の周囲でそのような話を聞いたことがないから。」との理由であった。毎月、学校生活アンケートや教育相談を行い、気になることがあれば児童の話聞き、指導・支援をしている。保護者からの相談があった時には、家庭との連携を図って対応している。</p> <p>● 今後も、児童が頑張っていることや努力していることを保護者に発信する場を工夫する。</p> |

| | | |
|------------------|--|--|
| <p>体づくり</p> | <p>9 基本的な生活習慣の確立 10 体力づくりの推進</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の質問に「進んで運動をしていますか。」だけでなく「遊び」も入れると、もう少し自己評価が上がるのではないかと。休み時間、寒い日でも外で元気に遊んでいる。(サッカー、キャッチボール等) ○ 昔は冬に一人でお宮の階段を上ったり、夏にラジオ体操をしたりして、自然と体を動かさざるを得ない環境だった。冬季のマラソンだけでなく、年間を通して運動に取り組んではどうか。昔は「四国一周」のような取組をしていた。 ○ 今は、全国的に体力が落ちているというニュースを聞く。ゆとり教育で格差が広がったのだろうか。大谷翔平のようなトップクラスの方は、昔よりすごく、上位3分の1は上昇しているが、下位は落ちている。 ● 今後もITスタジアムでボール運動や縄跳びに取り組み、数値目標を示して児童の意欲を高めていく。 ● アンケートの言葉については、来年度検討する。 |
| <p>特色ある学校づくり</p> | <p>11 安全・防災教育の充実 12 ふるさと学習の推進 13 開かれた学校づくり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 愛南町の子供たちは、防災教育のおかげで、自信の時に自分で判断し、さっと机の下に入ることができ、すごいと思う。 ○ 避難訓練での消防団の方の協力がとてもありがたい。 ○ スキー教室の資金として、アルミ缶回収を行ってきた経緯がある。子どもたちが楽しみにしている行事なので、今後もアルミ缶回収に協力していきたい。 ○ 地域で行っているイベントや行事に、先生が積極的に顔を出してくださって、地域に溶け込む気持ちがありたく、学校へ協力しようという気持ちになる。 ● 防災教育に関して、学校運営協議会、消防団等、地域の方の御協力に感謝している。今後も防災教育をはじめとする地域学習を継続し、地域とのつながりを深めていきたい。 |
| <p>環境づくり</p> | <p>14 きれいな学校づくり 15 安全管理の徹底 16 教職員の資質・能力の向上 17 学校組織の活性化</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の環境がいつもきれいに保たれている。引き続き頑張ってほしい。 ● 今後も教職員と児童が積極的に校内外の美化活動に取り組み、安全できれいな環境づくりに努めていく。 ● 業務改善や協働体制、計画的な校務遂行に努め、超過勤務を減らす工夫をする。また、校内研修や自己研修に努め、児童の学力向上を目指して効果的な指導を行う。 |